

東京都公立大学法人 教員募集要項

募集職位	助教
募集人数	1名
採用年月日	2025年10月1日
所属及び勤務地	東京都立大学 (学部)システムデザイン学部インダストリアルアート学科 (大学院)システムデザイン研究科インダストリアルアート学域 日野キャンパス(〒191-0065 日野市旭が丘6-6)
専門分野	メディアアート分野
業務内容 (担当予定科目)	テニュアトラック助教として研究に重点を置きつつ、教育にも参画する。教育としては、以下の講義担当を予定している。 インタラクティブアート演習・実習Ⅰ、Ⅱ、メディア表現概論、メディアアート特論、メディア創生特別講義、その他学科共通授業や特別研究等 1、2年生の担当科目については南大沢キャンパスにて授業を実施する。
応募資格	以下の条件をすべて満たす者 (1)メディアデザインまたはメディアアート分野において優れた実践と研究活動の両方の業績を有する (2)インダストリアルアート学科・学域及びデザイン分野に関して深い興味・関心を持ち、本学部生・大学院生に対して熱意を持って指導できる (3)海外の大学において博士号取得後又は博士課程単位取得満期退学後、次の各号に該当する期間を除いて10年以内の者 (a)産前・産後の休暇 (b)育児休業 (c)介護休業 (d)配偶者同行休業 (e)(a)から(c)までと同等の事由と認められる場合 (4)テニュアトラック助教として自立した実践・研究・教育経験を積むことができる (5)日本語および英語で授業を行なうことができる
勤務時間	1日7時間45分(みなし労働時間)の専門業務型裁量労働制
休日	週休2日(原則土曜日及び日曜日)、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
休暇	年次有給休暇、夏季休暇、慶弔休暇、妊娠出産休暇等 「東京都公立大学法人教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則」によります。
給与・手当等	(1)職位・業績・職務内容に応じた年俸制。昇給あり。 (2)通勤手当等、諸手当支給。 ※(1)(2)は、「東京都公立大学法人大学教員給与規則」、「東京都公立大学法人通勤手当規則」によります。 (3)退職手当は、別途法人退職時に支給。 ※(3)は、「東京都公立大学法人退職手当規則」によります。
任期	任期5年(更新なし):テニュアトラック教員 採用3年目に中間審査、5年目にテニュア審査を実施します。 テニュア審査に合格した場合、任期の定めのない雇用(准教授)となります。 ※ただし、65歳となった年度の末日をもって退職となります。 詳しくは本学ホームページ(https://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu/)を御参照ください。
試用期間	採用の日から6月
加入保険	公立学校共済組合、地方公務員災害補償、雇用保険
応募書類	(1)履歴書(別記第3号様式の1) (2)教育研究業績一覧(別記第3号様式の2) ※教育研究業績一覧については、指定様式にある項目を網羅しているものであれば、任意の様式でも構いません。 (3)代表的研究業績説明書(別記第3号様式の3) (4)教育・指導実績一覧(別記第3号様式の4) (5)外部資金実績一覧(別記第3号様式の5) (6)社会貢献等業績一覧(別記第3号様式の6) (7)採用後の教育・研究・社会貢献活動の計画(2,000字以内で作成:様式任意) (8)研究計画書(別記第3号様式の7) (9)応募者について所見を伺える有識者複数名の氏名・肩書・連絡先を記載したリスト(様式任意) ※選考の過程で、指定した有識者の推薦書を提出していただきます。 (10)育児休業期間等の証明書類等の写し ※応募資格(3)に該当の場合 ※所定様式及び記入要領は下記ホームページからダウンロードしてください。 https://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu/
提出方法	・電子メール(アドレスは以下提出先参照)により受け付けます。 ※(1)～(10)のPDFファイル(あるいはWordファイル)を電子メールに添付して一括送付してください。(添付ファイル名は応募者氏名とし、容量は20メガバイトを超過しないようお願いいたします。なお、容量が超過する場合には、一通につき20メガバイトを超過しない範囲で分割の上、送付ください。また、電子メールのタイトルを「教員公募書類(0704 メディアアート)」としてください。)
提出先	kyoinkobo-sd@imj.tmu.ac.jp
提出期限	2025年5月30日(金) 必着
選考方法	1次選考:書類選考 2次選考:1次選考通過者に対して、6月15日(日)に面接及び模擬授業を行なっていただきます。 なお、面接日・時間・場所等の詳細は、別途1次選考通過者に御連絡します。 ※2次選考にあたり必要となる旅費・滞在費等は応募者の負担となります。また、合否は当該部局から通知されます。
問い合わせ先	◎公募全般に関すること 東京都公立大学法人 総務部人事課人事制度係 TEL 042-677-1111(内)1027 E-Mail kyoinsaiyo@imj.tmu.ac.jp ◎専門分野に関すること システムデザイン研究科システムデザイン専攻インダストリアルアート学域 学域長 E-Mail: kasamatu@tmu.ac.jp
募集者名称	東京都公立大学法人
受動喫煙防止措置の状況	敷地内原則禁煙(指定喫煙場所を除く)
備考	本公募は、東京都立大学テニュアトラック制度に関する規定(以下「テニュアトラック規定」という。)に定めるテニュアトラック教員の募集となります。 任用1年目及び2年目にテニュアトラック規定に定める研究資金を措置します。 所属について、平成30年4月の教育研究組織再編前の学部及び研究科が存続する間、当該学部及び研究科を兼務していただく可能性があります。 公立大学法人首都大学東京は、2020年4月1日に法人名称を東京都公立大学法人に変更しました。 首都大学東京は、2020年4月1日に大学名称を東京都立大学に変更しました。 本学は、性別、障がいの有無、文化的相違等にかかわらず、多様な人々が大学のあらゆる場における活動に同様に参加し、等しく尊重されるような大学としていくため、ダイバーシティを推進しています。 本学のダイバーシティへの取組については、以下を御参照ください。 (ダイバーシティ推進室) https://diversity.fpark.tmu.ac.jp/index.html

テニユア審査方法・方針の概要（再）

1 テニユア審査方法の概要

- (1) 採用後 1 ヶ月以内に、教員選考委員会がテニユア審査方針を作成し、教員選考委員長がテニユア審査方針を採用者に対して通知し、人事委員会へ報告する。
- (2) 中間審査は、原則として3年目に行う。
- (3) テニユア審査は、原則として5年目に行う。

2 中間審査方針の概要

- (1) 審査は「教育」「研究」「社会貢献」「組織運営」「人物」の各領域に関する評価に基づいて、総合的に行う。審査は面接等審査によって行う。
- (2) 審査においては「教育」「研究」「社会貢献」「組織運営」の各領域の進捗状況等を確認し、さらに「人物」の領域について確認し、今後の展開について指導・助言を行う。

3 テニユア審査方針の概要

- (1) 審査は「教育」「研究」「社会貢献」「組織運営」「人物」の各領域に関する評価に基づいて、総合的に行う。審査は1次審査（書類審査）と2次審査（面接等審査）の2段階で行う。
- (2) 研究領域は「当初計画の達成状況」等を評価項目とする。
- (3) 1次審査は、評価項目ごとに1～5の5段階評価を行い、各評価項目の評点にウエイトを乗じた数を合計して得られる総合点を基に行う。
- (4) 1次審査の各評価項目のウエイトは、総合点の最大値が100点になるように定める。その際、将来部局や大学における研究の中核を担う教員を育成するテニユアトラック制度の趣旨を踏まえ、研究領域を重視する。
- (5) 研究領域の評価にあたっては外部評価員によるピアレビューを行う。
- (6) 教員選考委員会は、1次審査の総合点が60点に達しない場合は、2次審査を行わず、採用者にテニユアを付与しないことを決定することができる。
- (7) 2次審査は、面接及び模擬授業を行う。評価項目ごとに評価を行った上で、1次審査の結果とあわせて総合的に判定し、テニユア付与予定者を決定する。